

アンケート結果からの考察

1	評価評語「E：わからない」の回答が多かった
今年度、運動会を2学期にしたことで、学校に来る機会が減ったこと、学校公開がなかったことにより、授業や児童の様子を見ていただく機会がありませんでした。来年度は行事を細かく見直し、保護者が学校へ来て見ていただく機会を作っていきます。	
2	「設問6 学校は、一人一台端末を利用して分かりやすい授業を行っている」「設問7 学校は、ICTの活用を工夫して学力向上を図ろうとしている」の評価が低かった
ICTの活用について校内においても研修等を行っておりますが、まだまだ活用の工夫の予知はあると考えます。さらに研鑽してまいります。また、効果的な活用のためドリル等の導入も検討し、より活用が進むように努めてまいります。	
3	回答率が高くなった
今回は、用紙とWebの2通りを活用しました。前年度の回答率より3倍以上となりました。皆様のご協力に感謝いたします。	

よい点や気になる点、お気付きの点などの記述

1	いつもお世話になっております。先生方やお友達のおかげで毎日楽しく学校へ通っています。娘はプールが苦手だったのですが、先生のご指導のおかげでプールが好きになり今年は夏休みのプールにも参加します。お腹の弱い娘に配慮もして下さり（プールが苦手な理由の一つがお腹が冷えて痛くなってしまう事だったので）有り難く思っております。これからも何卒宜しくお願い致します。
水泳指導はセントラルスポーツで実施しており、十分な指導体制がとれております。そのため成果が残せることができた。今後については青梅市の政策に依存することになりますが、身体を使うことの喜びを味わえたことは一生の宝物になることと思います。今後ともご支援をお願いいたします。	
2	スクールバスが1・2丁目地区を回らない明確な理由をお聞きしたいです。下バスを降りた所に職員が誰もいない日があった様で、心配もあります。
【SBが1・2丁目地区を回らない理由について】学校にある資料を調べたところ、スクールバスは成木小学校創立の平成8年度に成木小学校⇄上成木⇄蜷沢間を都バスで共用運行（市民も利用）だったようです。平成22年度から小規模特別認定特認校制度が始まると、当時運行していたコースを延長する形で市内を運行するようになったようです。現在、第5便（15：50発）の前に1・2丁目地区へ回れないか教育委員会に問い合わせています。（予算の変更や、第5便が遅くなるなど、実現可能かどうか検討しています。） 【下バスを降りたところに職員がいないことについて】できるだけ誰かが学校前の信号機に立つようにしていますが、駐在さんは他の業務がある場合は立つことができません。また、スクールサポートスタッフは本来の業務ではありませんし、水曜日は出勤日でないこともあります。私も出張や急な打ち合わせ、通院などで必ず立つことができないこともあります。天候にかかわらず見守りをしてまいります。ご理解いただきますようお願いいたします。	
3	学力のレベルをもう少し上げてほしいのではないと思う
数値については公表していませんが、昨年度・今年度ともに全校学力調査では、平均を上回る結果でした。さらに成果を上げることができるよう児童一人一人に応じた指導を工夫してまいります。 また、「基礎的・基本的な知識・技能の習得」だけではなく、「これらを活用して課題を解決するための思考力・判断力・表現力」「主体的に学習に取り組む態度」を育成し、社会で活躍できる人材となるよう指導してまいります。	
4	1) 提出物のフィードバックにばらつきがあり、急遽ノート等が必要になることが多々ある。担任の先生は基本的に忙しく大変な訳で、目視確認ですぐ提出物を戻すくらいで良いのではないかと思います。 6) そもそも学校の問題ではないが、市から配布されているデバイスのスペックが低すぎる。コロナ期間中や夏休みの持ち帰り学習等で起動や反応に異様に時間がかかりストレスでしかなかった。ネットや動画等の確認レベルでの利用であれば耐えられるが、操作をする課題を出すことは本当に遠慮してほしい。 9) その日の天候等もあるのだろうが、山を背負った体育館を引渡訓練の受け渡し場所にしていることに疑問を感じる。体育館の被害について事後の連絡があったかも正直記憶にない。そしてまともに歩いて帰る家庭なんてほとんどない（無理）うえにスクールバスで帰る組もある。主体的に行動させるのであれば、低学年は別として、各家庭と学校が定めたルールで引き渡せばいいのでは？と毎年のように思っていた。 12) 依然として誤字や表記ゆれの多い紙の配布が多いほか、学年や担任の先生によって、学級の告知期間に大きなばらつきがある。担任の先生は忙しいわけで、学級面の不透明は直接聞けば済むことであり、その点は問題ない。どちらかというと学校運営サイドが致命的にリテラシーが低く、現場の先生方がかわいそう。スクリレをもっと活用すべきなのに、学校のホームページでの告知との使い分け方法も不明瞭。移動教室のように非日常で即時性が必要なものはプッシュ通知が出来るスクリレだと思うのだが、なぜか自発的に見に行く必要があるホームページを利用する等、運用理解に苦しむ点が多い。そしてこれらは4年度のアンケートでもかなりきつめに指摘が入っていたような気がするが改善されていない。紙や電話や対面のコミュニケーションを大切にしたいというが、現場は大変だと思うし、必要であればこちらから連絡をする。通常の連絡を速やかに共有したい時こそITだと思うのだが、月間のスケジュールをカレンダーに入れてスクリレで配信する等できないのだろうか。
5	保護者が知らなくてはいけない情報が紙でしか連絡が来ない。いつどこに行けば良いのかという情報はスクリレでも欲しい。

6	紙面での配布物がとても多く感じます。せっかくスクリレがあるので、紙面は必要なご家庭のみで良いのではないのでしょうか。スクリレをもっと活用すれば、子供達の様子がより保護者に伝わると思います。
7	いつも子供達に目をかけていただきありがとうございます。子供からの情報だけでは不足しているのでWebサイトで児童の様子がわかると良いです。その方がアンケートも答えやすくなります。また、ゲストティーチャーを呼んだり、幅広い学びの機会があるとより良いと思います。 【提出物について】ご理解ありがとうございます。出来るだけ簡素化してまいります。 【タブレットの活用について】学校の学習では、起動や反応に時間がかかる場面は確認できましたが、操作をする場面での不具合は確認できておりません。接続状況は、市教委もアップデート等を行うなど努力されているようです。操作については詳細を学校へご連絡ください。家庭での持ち帰りの際に配慮いたします。 【体育館の破損について】ご指摘のように破損について通知等で保護者の皆様にお伝えしておりませんでした。破損場所については、他の施設破損と同様に市教委に対応していただきました。今後も施設が使用ができなくなった場合は皆様にご連絡いただき、協力をお願いいたしますが、そうでない場合はご連絡はしない考えであります。ご理解いただきますようお願いいたします。 【引き渡し訓練について】ご指摘のとおり本校は校舎全体が山を背負って建築されているため、どの教室を使っても土砂災害の恐れはあります。この点については避難場所としても指定している青梅市とも検討してまいります。引き渡しの場所については、現時点では駐車場が近く、引き渡しが行いやすいため体育館を利用しますが、実際の場面ではなかよしホールや校庭などで実施することも考え、訓練では取り入れてまいります。 【発出文書について】学校運営サイドは致命的にリテラシー「読み書き能力」が低く、知識やスキル、理解力が不足しており、適切な判断を下すための情報を得ることが難しいのではとのご指摘をいただきました。管理職として研鑽を行い、適切な意思決定に必要な情報を理解できるよう努力してまいります。 【一斉メール（スクリレ）の活用方法について】 令和4年度第2回目の学校アンケートの報告の際、以下のように記載しました。 <情報提供について> ・現在学校から行ってる情報提供の方法ですが、①紙面 ②ウェブページ ③連絡ツール（スクリレ） ④電話 ⑤対面の5つがあります。それぞれの良さがあり、使い分ける必要があると考えます。例えば、学校だよりは、紙面により成木地区の回覧板で全家庭で見いただいています。活動の様子は写真も使って②ウェブページでお伝えしています。急な連絡、即時性があることは③連絡ツールを使っています。個別にお知らせする際は④電話や⑤対面でお話しています。 ①の紙面は少なくしていく方向ではありますが、まだ多くの大切な書類等は紙ベースでお渡しすることの方が多くあります。普段から学校からのお手紙をご家族に渡す習慣やお子さんから保護者の方へ学校の様子を伝えることも大切であると考えます。ぜひ、ご家庭で「今日はプリントもらった?」「学校でどんな勉強をした?」と、コミュニケーションも大切にいただけたらと思います。 不明瞭であるとのことご指摘でしたので、再度整理して記述します。 ③連絡ツール（スクリレ）ですが、急な連絡、即時性があることに利用します。（下校時刻の変更・スクールバスの運行変更・訂正事項・再度の確認事項など）><u>見返したり、広報することについてはホームページを利用します。</u> ①紙面は、どなたも確認できるように利用します。スマホ、タブレットがなくても、どんな場面でも見ていただけるようにしています。 ④電話は、個人的なお話や連絡をする際に利用します。 ⑤対面も④と同様です。 ②ホームページは、保護者だけでなく、地域や離れた場所の方にも広く伝えるために利用します。><u>移動教室の様子を離れた土地にいる祖父母・親戚も見ることができます。</u> 併用する場合も多々ありますが、移動教室を例にすると、移動教室の様子は②ホームページ、帰校時間や状況の変更は重要事項ですので、確実に見ていただくことを重視して③連絡ツールを使います。 移動教室は非日常で即時性があるとのことご指摘でしたが、広く活動の様子を伝えるべきと考え、ホームページを利用しています。なにとぞご理解をお願いします。 また、通知の配布を連絡ツールではどうかとのご指摘ですが、上記のようにすべての方にお伝えする場合は、通知をお配りすることを基本にしています。しかし、ご指摘いただいたように時間や場所など忘れてしまいがちのことについては、メールでも発信するようにしていきます。添付ファイルについても連絡する内容を整理して行っていきます。
8	今年度になり教員の方々の大幅な入れ替えがありました。新しく来てた良い担任の先生に恵まれて良かったと思う半面、理由は気になっています。

教職員には同一校に勤務できる年数が決まっているため、昨年度は多くの先生が移動となりました。（職層が変わった場合は勤務年数が0になるため引き続き勤務することはあります）ご心配をおかけして申し訳ありませんでした。

9) いつもお世話になっております。先生方や優しいお友達のおかげで娘は毎日楽しく学校へ通っています。上級生のお兄さんお姉さんとも交流があり、少人数ならではの良さだなと思います。先生もお忙しい中で子供一人一人をよく見て下さっているので安心して子供を預けることが出来て、感謝しております。これからも宜しくお願いいたします。

相手を思う心を今後も育んでまいります。今後ともご協力をお願いいたします。

10) いつもご指導ありがとうございます。

11) とても良い環境であると感じています。

12) いつも子供達がお世話になりありがとうございます。これからもよろしくお願い申し上げます。

13) お世話になります。息子は1年生ですし、学校での事は話さないで学校での様子がわからず回答できませんでした。担任の先生も少人数という事もあり、1人1人を気にかけていただいて有り難いです

保護者の皆様のご協力をいただきありがとうございます。少人数の良さを活かして指導を進めてまいります。